



# 田村市立都路中学校 学校だより 第22号

平成29年3月14日(火)

発行人：校長 富岡 信

TEL：0247-75-2009

Fax：0247-75-2428



めざす生徒像：・自ら学び・思いやりの心もち・心身ともに健康な生徒

めざす学校像：・夢がもて・安心できる・開かれた学校

## 感動の都路中学校第13回卒業証書授与式 おめでとう！



3月13日(月)田村市立都路中学校第13回卒業証書授与式が挙行されました。震災後、初めて都路中学校校舎で3年間生活した生徒たちです。困難にも負けずたくましく成長した25名です。



卒業生も在校生も立派な態度で、卒業証書授与、送辞、答辞、式歌、校歌、すべてが感動でした。世界一笑顔が似合う卒業生でした。保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

来賓の方々、地域の方々にあたたかい言葉をかけていただきました。卒業生の倍近くの方々にご臨席いただきまして、卒業生は幸せです。ありがとうございました。



## 東日本大震災追悼集会 ～未来を力強く生きる～

3月10日（金）東日本大震災追悼集会を行いました。6年が経過します。未来を力強く生きていくことを誓い、黙祷しました。また、大沼教頭から震災体験談を話してもらいました。スライドショーを使って、久ノ浜中学校で体験した恐怖、悲しみ、そして、人のありがたさを伝えてもらいました。そして、これから生きていく生徒たちの未来のために、「命の大切さ」「親（家族）のありがたさ」「日常で大切にすること」についてメッセージを送りました。

生徒の書いた作文の一部を紹介します。

<p>震災から6年が過ぎてこうやって生活できているのは、避難先でお世話になった方々、支援物資を送ってくださった方々のおかげだと思っています。今振り返ってみると本当に感謝しています。</p> <p>私は教頭先生の言っていたように、助けてあげられる大人になりたいです。私はいろいろな人に支えられてもらいました。その恩返しとして、いろいろな人を助けたいと思っています。</p>	<p>震災から6年が経ち、当時小学校2年生だった私も中学校2年生になりました。当時はまだ幼く、私たちがたくさんの方に応援され支えられていたことに気がつきませんでした。でも、今私たちが震災前のように生活できているのは、多くの人のおかげがあったからだ気づきました。当たり前前のようにできることに感謝の気持ちをもってこれから生活していきます。</p>
<p>私は将来、他の人の気持ちになって考えられる大人になりたいです。自分たちは震災で辛い思いをしました。これからもたくさんの経験をして、あの時の僕らのような辛い思いをしている人に共感できたり、助けられる大人になりたいです。</p>	<p>震災から6年が過ぎた今、私は自分のやりたいことをやれる大人になりたいと思っています。大人になるとやりたいことが少なくなって、目標を持っていくなくなってしまいます。常にやりたいことをやって、目標を持てる大人になりたいと考えています。</p>
<p>6年前はこんなことになるなんて考えられませんでした。「すぐ帰ってこられる」「もとの生活に戻れる」そう思っていました。でも、帰ってくるのに4年もかかり、友だちの5人は違う中学校に行ってしまいました。</p> <p>私は震災のことを次の世代にも伝え、地震があったときに被害が少なくなるようにしたいです。</p>	<p>震災から6年、友だちが転校したり、ペットが死んでしまったりしました。6年前は、まだ1年生で、すごく怖くてずっと友だちと泣いていたけど、私たちよりもっと小さい子が亡くなったり、悲しんでいることがわかりました。</p> <p>私が大人になったら、ふるさとや他の地域でボランティアなどをしたいです。そして、都路に戻ってきたときにあたたかく出迎えてくださった地域の人たちに感謝して、1日1日を大切に過ごしたいです。</p>
<p>震災から6年が過ぎて私が一番思うことは、やっぱり自分の故郷が一番いごちがよいということです。今は都路に帰れましたが、私たち以外大勢の人たちが6年前からずっと自分の家に帰れずにいるんだと思うと心が痛いです。私たちがおとなになったら、思いやりの心を持ち、都路を活気あふれる町にしたいです。</p>	<p>震災から6年が経ちますが、ずっと家族を探している人もいることを知って、自分は家族もいるし、家もあるし、学校に行けてとても幸せ者だと思います。また、いろいろな支援をいただいたおかげで、今普通に生活できていることを改めて感じました。これからは、心、家族、友だち、日常を大切にし、当たり前だと思わず感謝していきたいです。</p>
<p>震災が起きたとき、私は小学校1年生でした。当時、怖かったことを今でもはっきり覚えています。</p> <p>でも、旧石森小学校で生活などができ、私は幸せだったんだと改めて思います。今でも家族などが見つからない人もたくさんいます。私は今、6年前のように生活できていることに感謝し、これからもがんばりたいです。</p>	<p>震災から6年が過ぎて思うことは、避難してきて何よりこのクラスメイトと出会えたことです。本当によかったと思います。今日、教頭先生が言っていた、どんな大人になりたいか考えてみたら、自分は周りの人を笑顔にできる大人になりたいと思いました。そのためには、まず、自分が常に笑顔でいられるようにしたいです。</p>